

日本を変える。
世界が変わる。
神奈川県から、
変えていく。



C H A N G E

神奈川県県内産業DXプロジェクト支援事業

2023.3.15 (水)

@関内ホール 小ホール

14:00 ▶ 16:40

(受付開始13:30)

申込
締切

3.13 月

成果報告会

参加
無料

基調講演

「DXによるビジネスモデル創出を成功に導く公式」
小野塚 征志氏 株式会社ローランド・ベルガー パートナー

DXによるビジネスモデルを創出するための公式と成功事例の紹介に加え、
すぐにでもアクションを起こすためのヒントについて御講演いただきます。

成果報告

ウアナ合同会社/株式会社TOMOMI RESEARCH/
株式会社REF Electronics/サクラテック株式会社/
スカイファーム株式会社/株式会社マクニカ

企業交流

各プロジェクトとの名刺交換等

お申込方法

2023年3月13日(月)17:00までに以下の申込フォームよりお申込みください。▶▶▶▶▶▶
申込リンク：<https://forms.office.com/e/qHURLvs5tZ>



CHECK
BACKSIDE



神奈川県では、データとデジタル技術を活用して、コロナ禍により顕在化した社会課題の解決などに取り組む、新たな製品やサービスの開発プロジェクトを公募し、開発・実証を総合的に支援しました。

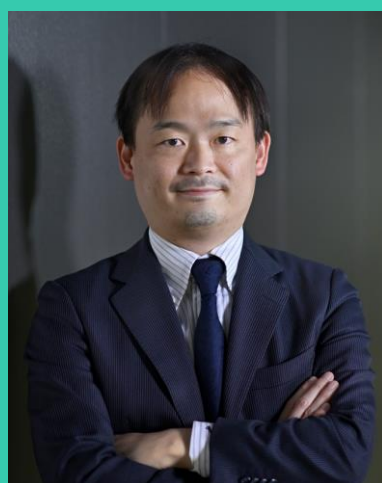
このたび、6つのプロジェクトの成果報告会を開催します。成果報告会では、各プロジェクトから革新的な取り組みの成果を報告するとともに、株式会社ローランド・ベルガー社から小野塚征志氏を招き、「DXによるビジネスモデル創出を成功に導く公式」と題して御講演いただきます。成果報告後には、企業交流の時間も設けておりますので、DXに関心のある方など、多くの方の御参加をお待ちしています。

タイムスケジュール

第1部

14:00
▼
15:00

基調講演



「DXによるビジネスモデル創出を成功に導く公式」

株式会社ローランド・ベルガー パートナー 小野塚 征志氏

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了後、富士総合研究所、みずほ情報総研を経て現職。長期ビジョンや経営計画の作成、新規事業の開発、成長戦略やアライアンス戦略の策定、構造改革の推進などを通じてビジネスモデルの革新を支援。内閣府「SIP スマート物流サービス 評価委員会」委員長、経済産業省「持続可能な物流の実現に向けた検討会」委員などを歴任。近著に、『DXビジネスモデル』（インプレス）、『サプライウェブ』（日経BP）、『ロジスティクス4.0』（日本経済新聞出版社）など。

第2部

15:00
▼
16:00

成果報告



空きスペースで行う分散型藻類陸上養殖プロジェクト

IoTによる水質データの取得とAIによるデータ解析により、遠隔でも的確な管理を可能にするとともに、小型で地理的制約が少ない陸上養殖システムを開発する。これにより、内陸の空きスペースにおいて養殖の知識を必要とせず、低コストで海ブドウの陸上養殖を実現する。

AI外観検査におけるデータ活用DXプロジェクト

少ない画像枚数でAIモデルを構築できるアルゴリズムを開発し、外観検査システムに搭載することで、検査工程を自動化するとともに、検査結果を画像データ化してクラウドに蓄積する。これにより、不良品発生時に遠隔で即時に対応できるようになるほか、検査者の負担軽減を実現する。



製造業向けマイクログリッド開発プロジェクト

蓄電設備と太陽光発電を用いて、安価で導入しやすいマイクログリッド（分散型電源）を開発する。これにより、エネルギーデータのクラウド管理と、蓄電池に貯蔵したエネルギーを有効に利用することによる工場の電力安定化が可能となり、製造業におけるエネルギーコストの低減、脱炭素化及び非常時における電力の確保を実現する。

ドローン搭載型小型MIMOレーダーによる 遭難者捜索用システム開発プロジェクト

ドローンに特定小電力の小型MIMOレーダーを搭載することで、樹木の葉で覆われるなど、カメラで感知できない状態でも動いている人を検出し、地上の端末に表示するシステムを開発する。これにより、遭難者捜索における2次災害の防止と24時間の捜索を実現する。



県内における商業施設・商店街のデジタルツイン構想プロジェクト

商業施設・商店街単位でデリバリー、テイクアウト、モバイルオーダー及びECを一元的に導入できるシステムを開発する。これにより、コロナ禍で多様化した消費者の購買行動への対応と、商業施設・商店街における売上向上を実現する。

第3部

16:00
▼
16:40

企業交流

各プロジェクトとの名刺交換等

成果報告を行う6プロジェクトと直接交流できる時間を設けております。成果報告の質疑応答等、詳細な内容を知ることができる貴重な機会です。また、名刺交換を通じて今後の事業連携にもご活用いただけますので、多くの方の積極的な御参加をお待ちしています。

